

お知らせ

2026年5月15日
東北電力株式会社

女川原子力発電所2号機の設備点検に伴う原子炉停止について

5月15日17時10分頃、女川原子力発電所2号機（定期事業者検査中：電気出力約50%で調整運転中）のタービン建屋地下2階復水器室（管理区域内）において、湿分分離ドレンタンク^{※1}の下流にある排水枥^{※2}から、放射能を含む微量の湯気が発生していることを確認しました。

排水枥に繋がる弁を増し締めしたものの、湯気が発生が止まらなかったことから、原子炉を停止し、当該弁の点検を実施することとしました。

今後、準備が整い次第、原子炉を停止し、原因を調査してまいります。

本事象による環境への放射能の影響はありません。

また、法令に基づく国への報告が必要となる事象に該当しません。

なお、本事象は5月15日20時22分頃発生した地震より前に発生した事象であり、地震との関連はありません。

以上

- ※1 湿分分離加熱器（高压タービンを回した蒸気の湿分を除去するとともに、高温の蒸気の一部を利用して低压タービンに送る蒸気を加熱する機器）で除去した湿分を溜めるためのタンク
- ※2 機器などからの排水を溜める水槽。排水枥に溜まった液体は、液体廃棄物処理系に移送し、水処理を行う

（別紙）女川原子力発電所2号機 湿分分離ドレンタンク下流の排水枥からの湯気が発生について